



看護局より

2011/5月号 NO.50



看護局長 柳谷 良子

日差しが暖かく、新緑が爽やかな5月になりました。3月11日の大震災から2カ月が経ち、まだまだ傷痕も深く悲しみや不安の中で生活されている方々が多くいらっしゃいますが、復興に向けた活動があちこちで行われている事を聞き、心から応援させていただきます。

さて、今月は延期になった研修や行事が軒並み行われ、各地方の看護学校や業者の就職説明会も開始されました。見学やインターンシップを希望される学生がいまいたらご紹介いたしますので、ご期待ください。また、今年度、初めて行った「看護部長目標設定ヒアリング」では、病院・老健の44名の看護部長さん全員から力を入れる取り組みを確認できました。訪問メンタルケアの産業カウンセラー2名の方も訪問を開始しておりますので、受け入れ対応をお願いするとともに、新卒者1年目の退職者が出ないように取り組んでいただきたいと思います。

さらに、節電対策で、早くもクールビズが開始されております。暑さに負けないように十分な対策をとっていただき、患者さま・利用者さまに安全で安心な看護・介護の提供をお願いいたします。



老健担当参与 真中 幸子

今年は例年よりも早く梅雨入りの発表がありました。毎日雨模様の日々ですが、4月入職の新卒者の顔は明るく元気でどこの施設に訪問しても「職場適応できているな」と感じ、ホッとします。

5月23日(月)平成23年度介護看護部目標設定ヒアリングが実施されました。利用者満足度の向上・職員満足度の向上への取り組みを重点としてお話頂きました。各部署への周知は介護看護部長さんの方針により様々ですが来年3月の成果報告を楽しみにしたいと思います。

介護看護部のみなさん！目標達成率が高くなるように協働・協力お願いします。

～看護局転勤者紹介～ 神戸 千愛



5月1日付けで、看護局に転勤になりました神戸千愛(かんべちえ)です。看護学校を卒業して、東大宮総合病院で15年働いてきました。事務的なことは全く解らず、局長をはじめ、みなさんの温かなご指導を受けて毎日学んでいます。1日も早く慣れるよう頑張っていきますので、宜しくお願いいたします。

～産休のお知らせ～ 教育育成担当科長 小林 亜紀

6月1日から産休に入らせていただきます。訪問メンタルケアは今年度から地区担当カウンセラーさんをお願いし、定期的に訪問してもらうことになっています。看護局へのホットラインは今まで通り繋がり、看護局メンバーが対応してくれますので、気軽に相談してください。



～退職のお知らせ～ 関東甲信越地区採用担当 課長 勢濃 良太



この5月で看護局に来て4年間が過ぎようとしていますが、この度5月末日をもって退職することになりました。各病院・施設の方々には説明会、復職支援などでは本当にお世話になり、心より感謝しております。また多くの看護、介護福祉学校の進路ご担当者の方々にも訪問を重ね、ようやく顔を覚えてもらえるようになりました。皆さまとも今後どこかでお会いする機会があれば元AMG職員としてお声をかけて頂きたいと思っております。短い間ではございましたが本当にありがとうございました。

《今年度初！「看護部長目標設定ヒアリング」開催しました》

看護部長成果発表は毎年恒例で3月に行っておりまして、私も看護部長として6回発表しております。しかし、看護局長として初めて今年の3月にお聞きしたところ、目標設定時にお聞きしていれば部長さんの頑張りがさらにもっと解るだろうなあと、看護局運営会議に提案したところ了承され、目標設定の確認を全看護部長にさせていただくことになりました。日程は2日半。時間はおひとり20分と短い時間でしたが、看護部長の看護部に対する思いと取り組もうとする熱意をお聞きすることが出来ました。今年度の3月の成果発表会が楽しみです。看護部長さん方には、20分のために看護局へご足労いただき感謝申し上げます。ありがとうございました。(記 柳谷)





『主任初任者研修～看護編～(5/10)』 参加者:74名

今回は、参加人数が多く、午前、午後と2回に分けての研修でした。局長の経験談などを織り交ぜた内容で、「もっと聞きたかった」と言う声が多く聞かれた研修でした。

『新任部長・副部長オリエンテーション(5/24)』 参加者:11名

3・4・5月に就任の部長・副部長研修がありました。今回は地震の影響で研修の日程も延び2回行っていた研修を1回に集約させていただきました。柳谷局長の講義や協議会の方々から労務法規・診療報酬・介護報酬と盛りだくさんの内容となり「時間が足りません」との意見もありましたが、質問も多くとっても活発な研修でした。



『主任初任者研修～介護編～(5/17)』 参加者:9名 『介護倫理(5/18)』 参加者:41名

参加人数が少なく、こじんまりとした中での和やかな雰囲気で行われました。グループワークでも、其々の施設での話に皆さん興味を持ち、また、同じ不安を持っているという安心感が得られ、今後に向けての意欲の出る研修でした。

経験年数が数ヶ月から数十年までと、幅広い参加での研修でした。それぞれが目的を持って参加され、倫理という奥深い分野を学ぶ事ができたという声が聞かれました。

『看護研究・介護研究～講義編～(5/17)』 参加者:40名

『看護研究・介護研究～実践編～(5/24)』 参加者 看護:7名 介護:17名

今年度も研究の研修が始まりました。今年の看護研究は対象者が「各施設で研究の指導的立場にある方」というレベルでスタートしました。研究の指導者としてやらされ研究ではない取り組みについて学んでほしいと思います。また、介護研究は毎年レベルアップが期待できそうだと講師の先生が感想を述べてくれました。みなさん、頑張りましょう！



【研修申し込み期間:6月1日(水)～8日(水)】

看護局研修の申込みはホームページの研修申込みフォームからの申込みとなっておりますが、申込みフォームの制作が長引いており完成しておりません。申し訳ございませんが、所定の申込み用紙でメール又はFAXで申込みください。申込みフォームが完成しましたらご連絡致します。

	研修名	日にち	時間	会場	申込み用紙
看護職	看護管理者研修	7/6・9/15・12/14・H24.2/28	9:30～16:30(9:00受付)	看護研修センター	様式4
	リーダーシップ研修	7月14日(木)	9:30～16:30(9:00受付)	看護研修センター	様式4
	副部長管理者研修	7/27・12/7・H24.3/27	9:30～16:30(9:00受付)	AMGビル3階	様式4
介護職	認知棟グループリーダー研修	7/1・11/30	9:30～16:30(9:00受付)	看護研修センター	様式4
	新人担当者研修	7/15・11/18	9:30～16:30(9:00受付)	看護研修センター	様式4
	チームリーダー研修	7/21・11/25	9:30～16:30(9:00受付)	看護研修センター	様式4

今月から23年度入職者を
紹介致します(*^_^*)



上尾中央総合病院

佐野 有香(看護師)

出身校:尚志館高等学校(鹿児島県)23年卒

鹿児島から単身上京し、入職して1か月半が過ぎ、少しずつ新しい環境にも慣れ始めました。初めは不安と緊張で一杯でしたが研修とともに寮生活も充実し、時には辛いこともありますがたくさんの方々と互いに支えあい、また同郷の同期が心休まる大きな存在で、精神的にも強くなりながら楽しい毎日を過ごしています。

現在、新人ジョブローテーション研修で多くの病棟を回っています。夢であった看護師という資格を手にして現場に出ている今、一人の看護師として見られ慣れない手技で緊張しながらも患者様を相手とし、命にかかわる危機感と看護師としての責任の重さを感じながら日々励んでいます。各病棟でさまざまな分野においてまだまだ分からないことが多い中、先輩方が優しく教えてくださるため、とても勉強になります。これから看護師としての知識・技術のスキルアップを目指し、頑張っていきたいと思います。(写真:下から2列目の左から3番目)



医療法人 産康会

笛吹中央病院

中里 倫与(看護師・内科病棟)

出身校:上尾中央看護専門学校(埼玉県)23年卒

笛吹中央病院に入職してから、あっという間に1ヶ月が経ちました。5月から配属先も決まり「まずは仕事を覚えよう」と先輩方に、ご指導をいただきながら日々精進しています。毎日のケアや処置など実践の場も増え、看護師の仕事の重大さを改めて実感しています。

これからも自ら動き、学ぶ姿勢と笑顔を忘れずに頑張りたいと思います。

(写真:前列中央)



▲中里さん



吉田 菜摘(介護福祉士・通所リハ)

出身校:江戸川大学総合福祉専門学校(埼玉県)23年卒

4月から社会に出て、まだまだわからないこともあり、不安な気持ちでいっぱいですが、少しずつ勉強しながら仕事を覚えていきたいと思っています。

専門学校で学んできたことを活用するのはもちろんですが、ケアセンターでも様々なことを学んでいきたいです。

これから、立派な介護福祉士になれるように頑張りたいと思います。(写真:中央)



▲吉田さん

病院取り組み紹介～笛吹中央病院～

『 ～看護の日にヴァンくんがやって来た～ 』

笛吹中央病院では、5月6日(金)に看護の日イベントを開催しました。正面玄関わきのロータリー部分にテントを張り、体脂肪測定・血圧測定・健康相談・塩分測定・栄養相談を行いました。味噌汁を持参してくれた方の塩分測定をすると2.5gもあり、びっくりしたという意見や、「食事のことや生活習慣病など、ゆっくり話ができて良かった。」と感想をいただきました。

また、J1リーグのヴァンフォーレ甲府の選手もイベントに参加してくれました。リフティングや質問コーナー、サイン会と写真撮影会を設け、地域の方や小中学生、入院・外来患者さんなど嬉しそうな姿が見られました。今回のイベントを通して、もっと地域に開かれた病院になりたいと強く感じました。

来年も患者さんや地域の方々の健康づくりに貢献できるように、また選ばれる病院になれるように、看護の本質を忘れず、広報活動をしていきたいと思っています。

看護部長 雨宮 栄子



◀ リハビリ部の方々が喀痰吸引出来るようになりました！ ▶

AMG内のリハビリ部職員(PT・OT・ST)が、担当患者(利用者)リハビリ施行中に限り喀痰吸引できるようになりました。5月14日、21日に呼吸療法既習者26名の方々が実技試験に合格し、今後病院・施設で実施可能になりました。

各病院・施設での具体的な指導は看護部のみなさんが現場で行うこととなりますので、よろしくお願いします。(記 小林)



発信元

上尾中央医科グループ協議会看護局
看護局長 柳谷 良子・担当 鈴木 美穂
E-mail:miho.suzuki@achs.jp